

# R C V

No.

72

Red

Cross

Volunteer

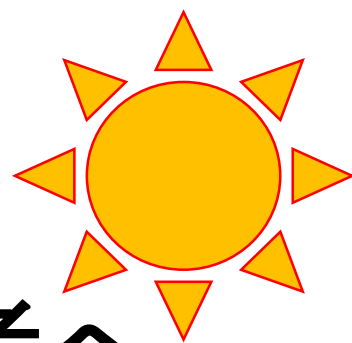
2019. 6.



## Contents

たくそう！赤十字の未来を若者へ  
～青年赤十字奉仕団のチャレンジ～

# たくそう！



## 赤十字の未来を若者へ

**現**在、日本では約122万人の赤十字ボランティアが全国規模のネットワークを活かし、多種多様な活動を行っています。

しかし、青年赤十字奉仕団を卒業したひとの赤十字離れや少子高齢化などによる活動停滞化が全国的な課題となっています。

その課題解決のため、平成27年には日赤本社が支援を行う支部を決定。若い世代の強みに期待し、若年層にフォーカスした取り組みがスタートしました。

6県で取り組まれた、約3年にわたる色々なチャレンジ。ぜひご覧ください！

柔軟性

創造力

SNS

機動力



青森、富山、石川  
愛媛、高知、長崎

CHECK 



楽しく歌って踊って、  
防災へ。

青森県

みんなで仲良く歌えるから  
他の園のお友達とも  
いっしょに歌いたい♪  
(園児の声)



青少年赤十字 (※1) 加盟園の園児が、青森県知事に踊りを披露

「高校卒業後も引き続き赤十字活動に参加したい」という、青少年赤十字 (JRC) 高校生メンバーからの声をうけて、彼らとともに幼稚園・保育所対象の防災教育の普及への取り組みがスタート。JRC加盟園の園長先生、そのご友人であるシンガーソングライターの方にご協力いただき、いのちをまもるぼうさいイメージソング「愛をつないで」を製作しました。歌をとおして、いのちの大切さの理解、思いやりの心を育み、防災意識への意識が高まりました。この取り組みに参加したメンバーは、他の赤十字活動にも積極的に参加するようになるなど、彼ら自身の変化も見受けられました！

※1 青少年赤十字…児童・生徒が赤十字の精神に基づき、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人びととの友好親善の精神を育成することを目的として、さまざまな活動を学校教育の中で展開しています。全国の幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校で約340万人 (平成30年3月末) が活動しています。

詳細は

青森 愛をつないで



入院中の患者さんに  
楽しみを届けたい。

高知県

楽しかったから  
また来てほしい!  
(患者さんの声)



団員の県外への就職などにより青年赤十字奉仕団の活動が消えてしまわないように、「やりたいと思える活動、いっしょにやろうと周囲に声をかけられる活動をしよう」と活動がスタート。

外出することが難しい国立病院重心病棟 (※2) の患者さんに、ハロウィンにちなんだお面作りやクリスマスのカード作りなど季節を感じてもらえるアクティビティを行っています。

活動の様子は、同世代にとって親しみやすい広報になるよう、メンバー自身がSNSで発信。その投稿を見て、興味を持ってくれた学生が新たに入団してくれました！

今後も、団員や周りの方が楽しんで活動ができるよう、取り組みを続けていきます。



地域の野菜を使って、患者さんと年賀状を作成

※2 国立病院重心病棟…重度の知的障害と、肢体不自由が重複した方がいる病棟。



twitterで検索!  
“高知大学学生赤十字奉仕団”

# 石川県

活動のマンネリから脱出！

ユースボランティアに主体的な活動を

継続してもらうため、取り組みをスタート。 活動開始以降、**13本**のレポート動画をFacebookに投稿！



って何？



ユースが赤十字広報部隊として、ユースの視点で赤十字やボランティアの魅力を動画でレポートし、同世代に向けてSNSで発信。

## RCYリポーターが 魅力を伝えます！

動画総再生回数**7,000回**！ いいね！の数が**20%UP**！

団員の**モチベーションもUP**！

「SNSを見た」という問い合わせが増加し、

ボランティア数も前年より**30%UP**！

動画の撮影・編集・SNSへの掲載等、全ての作業をユースボランティアが行います。

あなたは、

## AEDの場所を知っていますか？

観光地として注目されている金沢で**AEDのマップ化**を目指し、ユースボランティアが中心となり活動中！

観光と赤十字を結びつけることで、赤十字への注目も高まり、地元紙2社に取り上げられました。

この活動に参加した学生が、実際にAEDを使用した救命手当を行い、命を救った事例も！

今後も**マップ完成**を目指し活動を続けていきます！



実際に歩いて調べることで、ミーティングなどでは味わえない面白さも！

# 富山県

目指せ！青年赤十字奉仕団の復活！

休団中の奉仕団の復活を目指し、

「いのち」について考えるキッカケになる活動をスタート。

青年赤十字奉仕団の復活を目指し、新たな活動をスタート。

乳児院での抱っこボランティアや、子ども食堂のボランティアなど「いのち」について考える機会になるような活動を中心にボランティアメンバーを募集。

教員や社会福祉士を目指す学生や社会人が集りボランティアに取り組みました！

「職員としてリクルートしたい」「“大学生の日”を作り、イベントの運営企画などもしてほしい」など、活動施設からは大好評。

この活動に参加したメンバーを中心に、平成31年4月に**青年赤十字奉仕団が復活**しました！



# やりたいときにやりたいことを

赤十字ボランティアには、個人で全国の各赤十字施設に登録し活動している“個人ボランティア”が4,355名（平成31年3月31日現在）います。個人ボランティアは、自分の予定に合わせて空いている時間を有効活用して活動できる、新しいかたちのボランティア。

## もちど Red Cross !

### 愛媛県

「赤十字の活動がみえない」「若年層の赤十字への関心が低い」。そんな状況の中で赤十字について知ってもらう機会を増やすため、赤十字に関わった経験のあるOBOGが再び、赤十字ボランティアとしての活動をスタート。

元JRCのボランティアが、JRC対象のリーダーシップ・トレーニング・センター（トレセン）<sup>（※3）</sup>に、サブスタッフとして参加。

自らの経験を活かしながら、参加者と接することでよいロールモデルとなりました！

今後も、「赤十字の見える化」のために、赤十字内に関わらず様々なボランティアに関わり地域に根ざした活動を目指します。

※3トレセン…児童・生徒のリーダーの養成を目指した宿泊型プログラム。各学校から集まった仲間とともに、赤十字や青少年赤十字に関する知識や技術への理解を深め、生活態度全般にわたっての学びを深めます。



トレセンで高校生メンバーと交流



高校生をフォローするユースボランティア（右）

## つづける、つながる

### 長崎県

青年赤十字奉仕団の活動の低迷を背景に、奉仕団という枠組みにとられない活動を目指し手作りのホームページを作成！

若い世代がボランティアとして活動しやすいようホームページからボランティアの登録ができるよう工夫をしました。



ホームページからいつでもボランティア登録が可能

長崎 青奉

20名のボランティアが登録をし、赤十字のイベントごとに活動に参加！

ある防災訓練では、写真撮影をお願いすると、広報担当顔負けの写真を撮ってくれました。

「赤十字に関心を持ってもらえるよう今後も活動したい」との声もあり、引き続き活動していきます！



石川県と富山県を担当させていただきました。各地で独自の赤十字の活動が行われていることを知り、特に石川県のSNSを活用した活動は、新たな赤十字活動の始まりのように感じました。RCVでの活動は最後になりますが、赤十字の活動は、これからも続けていきたいと思います。今までありがとうございました。一読者としてRCVを楽しみにしています。  
(日本大学・鈴木)

今回の記事を作成するにあたり赤十字の個人ボランティアの存在を知りました。初めてボランティア活動をする人には、団体で行うよりも、個人で参加できる活動の方がとてもいいなと感じました。少しでも活動に興味がある人は気軽に参加してみてください！  
(明治学院大学・太田)



## コ ラ ム

### 青年赤十字奉仕団の

# あ ゆ み



日本赤十字社のホームページでは、全国各地の青年赤十字奉仕団の活動事例を紹介しています。  
なにか新しいことを始めてみたい方、今後も活動を続けてみたいと思っている方、既に活動をしているけれど赤十字のネットワークを活かして新たなことにチャレンジしたい方など、みなさん、ぜひご覧下さい！

日赤 あゆみ 検索



## みなさんの声 大募集

RCVでは、全国のボランティアの活動のヒントとなるような、優良活動を紹介しています。

よりよい情報誌を作っていくために、日頃から活動しているみなさんからのご意見を、ぜひお聞かせください！

① **今号の特集へのご意見・ご感想**

② **こんな特集が見たい！**

「こんな活動がしたい！どこかでしていないかな」。知りたい活動はありませんか？

③ **活動を全国に伝えたい！**

掲載したい活動がありましたら、ぜひお知らせください。

④ **今号から、RCVをメール配信しています！次号からの配信をご希望の方は送信先のメールアドレスをご記載ください。**

受信されるメールアドレスのサーバー容量によっては、データを受信できない場合がございます。また、閲覧される媒体によっては、閲覧ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。※パソコン/スマートフォンによる閲覧を推奨。

⑤ **ご意見をいただいた中から、抽選で赤十字グッズをプレゼントします。プレゼントにご応募される方は、メールアドレスを記載してください。当選された方に、ご連絡差し上げます。**

上記をご記入のうえ、  
[rc-volunteer@jrc.or.jp](mailto:rc-volunteer@jrc.or.jp) までお送りください

こちらからも一  
ご回答いただけます！



## 赤十字ボランティアへの参加について

日本赤十字社の活動は、全国のボランティアによって支えられています。あなたも、「苦しんでいる人を救いたい」という思いを行動に移してみませんか？

赤十字ボランティアへの参加は、日本赤十字社各都道府県支部・施設で受け付けています。

WEBページで

赤十字 ボランティア 検索



Facebook Twitter でも逐次情報を更新しています！

○編集・発行  
日本赤十字社 事業局 パートナースHIP推進部  
ボランティア活動推進室 青少年・ボランティア課  
電話：03-3437-7083 (ダイヤルイン)  
ホームページ：http://www.jrc.or.jp/volunteer